

第9回 日本質量分析学会 北海道談話会・研究会

一般講演の部

13:35 ~ 15:15

質量分析計を用いた生体内脂質の網羅的および分子特異的解析

大野 祐介 (北海道大学 大学院薬学研究院 生化学研究室)

生体内にはグリセロリン脂質およびスフィンゴ脂質をはじめとする数千種類もの脂質が存在している。我々は、生体内での脂質の代謝経路および生理機能解明を目的に質量分析を用いた脂質解析を行なっており、その解析方法およびこれまでの知見について紹介する。

カビの二次代謝物質生合成遺伝子に対応したMSピークの検出

梅村 舞子 (独立行政法人 産業技術総合研究所)

カビは多くの生理活性物質を产生するが、その生合成遺伝子は未知なものが多い。我々はそれを大規模生物情報から予測し、LC-MS 解析によって検証する方法論の確立に取り組んでいる。その概要と課題についてお話しする。

[話題提供]

フラグメントレス質量分析を用いる高分子解析のソフトウェア支援

津越 敬寿 (独立行政法人 産業技術総合研究所)

フラグメントレスイオン化は、分析時の副反応やイオン化率のマトリックス依存による変動等が抑制され、多変量解析に至適となる。個別条件の設定が不要であり、未知試料の解析も可能とする。樹脂解析例を紹介する。

企業からの技術報告の部

15:30 ~ 16:35

DART-MS による直接分析の実例

塩田 晃久 (エーエムアール株式会社)

イメージング質量顕微鏡の紹介

山口 亮 (株式会社 島津製作所)

GC/MSの新展開-PI法: EIを補填する新ソフトイオン化

奥田 晃史 (日本電子 株式会社)

Waters MS 新商品の紹介 (仮題)

長瀬 勝敏 (日本ウォーターズ株式会社)

ポスターセッション

16:35 ~ 17:20

総合討論

18:00 ~ 20:00

会場: 創成科学研究棟 1階レストラン「ポプラ」

会費: 1500円 ※当日ご欠席の場合もご負担していただきます

事前の申し込みが必要です (9月30日まで)

2013年

10月21日

参加
無料

13:30 ~ 18:00 (受付 12:30 ~)

会場

北海道大学 創成科学研究棟 5階大会議室
札幌市北区北21条西10丁目

お申し込み

①氏名②所属③日本質量分析学会員の有無
④総合討論会参加の有無を添えて、下記の問い合わせ先へメールでお申し込みください

※資料をご用意しますので、事前申込にご協力ください。

※記録のために写真撮影を行います。あらかじめご了承ください。

ACCESS



当日参加

歓迎

気軽に普段着で
ご参加ください

非学会員 歓迎

どなたでも
ご参加いただけます

